

資料2

野洲市民病院整備運営評価委員会

令和2年8月25日

野洲市

これまでの野洲市民病院整備にかかる経過

- 平成23年4月 野洲病院から市に『新病院基本構想2010』を提案
 《市が土地建物と高額医療機器を新たに調達し、野洲病院に貸与》
- 平成23年5月/10月 野洲市地域医療における中核的医療機関のあり方
 検討委員会 ⇒ **構想は不可・病院必要**
- 平成24年1月/7月 野洲市新病院整備可能性検討委員会
 機能・医師等・収支 ⇒ **可能性あり**
 野洲駅南口周辺整備構想検討開始(7月～)

- 平成25年10月 『野洲市中核的医療拠点のあり方に関する基本方針』策定
- 平成26年3月 (仮称)野洲市立病院整備基本構想策定

- 平成27年3月 (仮称)野洲市立病院整備基本計画策定
 野洲駅南口周辺整備構想策定(駅前に病院整備)
- 平成27年5月 (仮称)野洲市立病院整備基本設計予算案否決
- 平成27年11月 (仮称)野洲市立病院整備基本設計予算案,
 基金条例案否決 ⇒平成28年3月可決

- 平成28年8月 (仮称)野洲市民病院整備基本設計業務委託
- 平成28年12月 **野洲市病院事業の設置等に関する条例可決(名称、機能、
 開院時期)**

- 平成29年3月 野洲市病院事業関連予算否決
- 平成29年3月 野洲市立地適正化計画策定(駅前に病院整備) ⇒国交付金
- 平成29年5月 病院事業関連予算否決
- 平成29年6月 市民病院整備基本設計策定 病院事業関連予算否決
- 平成29年12月 病院事業関連予算可決 実施設計(当初設計)着手

- 平成30年8月 市立野洲病院の職員採用開始
- 平成30年12月 公金支出差止等請求 (第11号事件)

- 令和元年5月 医療法人社団御上会野洲病院との病院事業等に係る事業譲渡契約
- 令和元年7月 市立野洲病院の開院
- 令和元年9月 野洲市民病院整備工事入札 公告
- 令和元年11月 野洲市民病院整備工事入札 不調
- 令和元年11月 公金支出差止等請求 (第12号事件)
- 令和2年2月 修正設計業務着手 ⇒実施設計の見直し

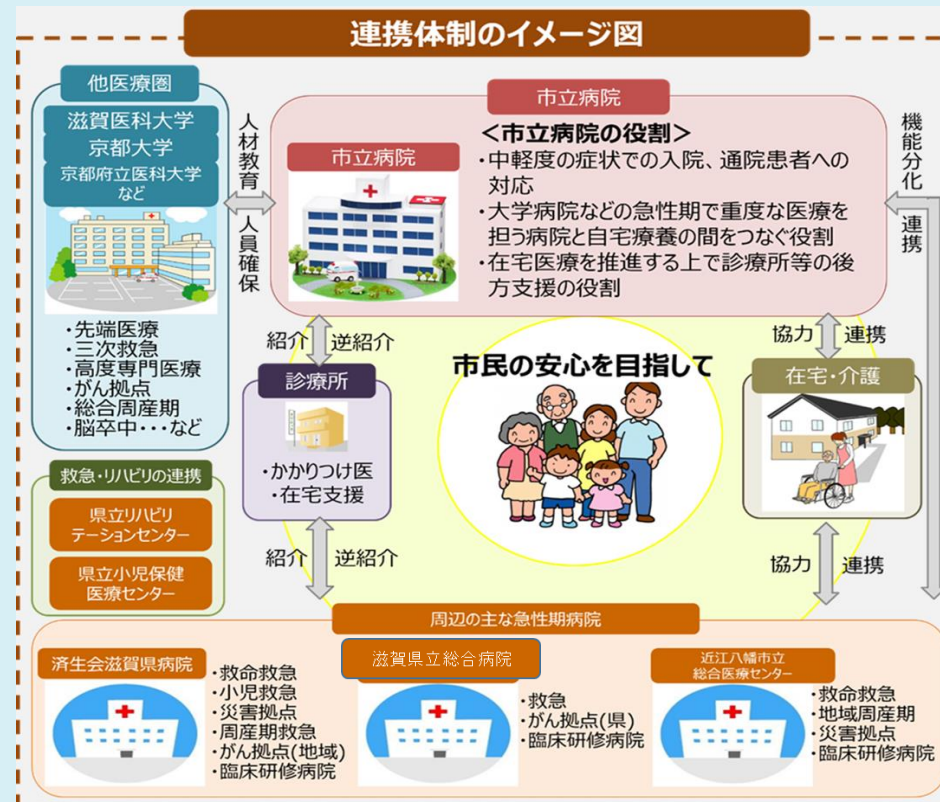
市民病院が担うべき医療機能

市民病院の役割

- ✓ 中軽度の症状での入院、通院患者への対応
- ✓ 急性期で重度な医療を担う病院と自宅療養の間をつなぐ役割
- ✓ 在宅医療を推進する上で診療所等の後方支援の役割

《施設整備の視点》

患者にやさしい施設
地域に認められる施設
環境に配慮した施設
災害対応を想定した施設
職員が働きやすい施設
経営に資する施設



当初設計からの主な設計見直し項目

当初設計のコンセプトを維持し、債務負担行為による工事費上限85億円で機能を保ちつつ、市立病院の開院以降の運営状況、医療制度の動向を踏まえ病床等規模を見直しました。

- 病棟・病床：5病棟 **199床** ⇒ 4病棟 **179床**
急性期 100床 ⇒ 90床 回復期 40床 ⇒ 41床
地域包括ケア 59床 ⇒ 48床
- 建物構成：6階建て ⇒ 5階建て
面積削減 **約3,000m²** ⇒ 延床面積 **約14,300m²**
- 諸室数の見直し
診察室：23室 ⇒ 15室、手術室：3室、当直室：7室 ⇒ 5室
- 2階吹き抜けを取りやめ、フロア化
- 野洲けんこうホールを取りやめ、文化小劇場等を利用
- コンビニ・イトイン ⇒ 院内売店(面積縮小) など

前回評価委員会以降の主な設計見直し項目

前回の評価委員会(3月24日)以降においても、病院スタッフへのヒアリングを行うとともに、学識経験者等の意見聴取も行いながら設計の見直しを進めてきました。

- ヘルスケアパーク内のエレベーターと階段をエスカレーターに変更
- 1階立体駐車場側出入口手前に待合コーナーを設置
- 4階病棟に感染対策として陰圧室を2室設置
- 中央処置室を2階内科外来に配置
- 2階総合受付の待合スペースを拡張



実施設計図作成・構造検討作業

今後のスケジュール

今後の修正設計、建築工事の進捗状況により開院時期を決定します。

